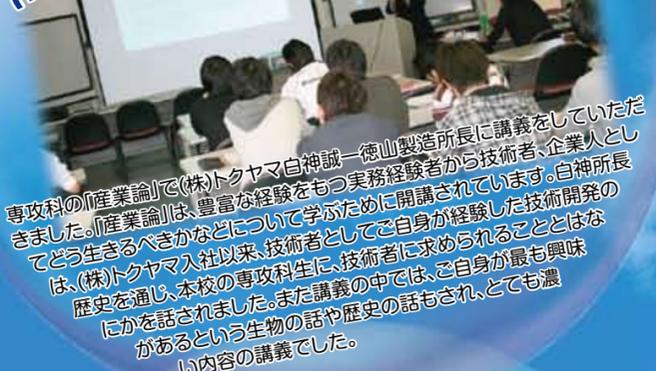


「技術者としての心構えを伝授」
(株)トクヤマ白神所長が専攻科で講義
 2009年5月19日



専攻科の「産業論」で(株)トクヤマ白神誠一徳山製造所長に講義をしていただきました。「産業論」は、豊富な経験をもつ実務経験者から技術者、企業人としてどう生きるべきかなどについて学ぶために開講されています。白神所長は、(株)トクヤマ入社以来、技術者としてご自身が経験した技術開発の歴史を通じ、本校の専攻科生に、技術者に求められることとはなにかを話されました。また講義の中では、ご自身が最も興味があるという生物の話や歴史の話もされ、とても濃い内容の講義でした。

徳山高専 NEWS

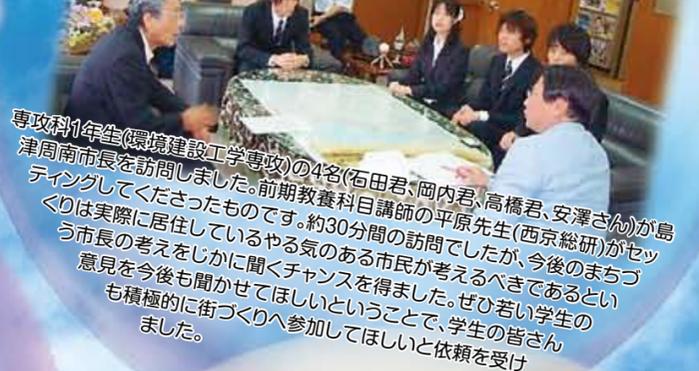
2009.5~2009.10

「いんぐりっしゅ☆る~む」が
ついに200回目!!
 2009年6月19日



徳山高専夢広場で毎週金曜日に開催している「いんぐりっしゅ☆る~む」が、200回目を迎えました。英会話を通して交流の輪を広げる目的で2004年2月16日に始まったこの活動も、学生、教職員、市民の方々に支えられ、ここまで続けることができました。記念すべき今回は、島津周南市長、平野校長も参加してくださり、お祝いのスピーチを英語でいただきました。特別注文した大きなケーキを約70人の参加者でシェアし、ジョークショーやマジックショーなど、盛りだくさんの出し物を参加者みんなで楽しみました。

専攻科1年生
島津市長訪問
 2009年6月10日



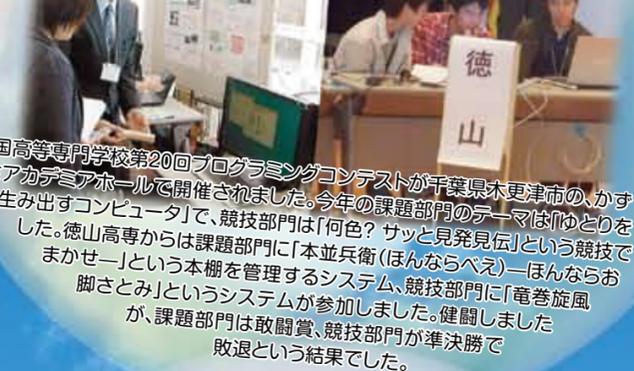
専攻科1年生(環境建設工学専攻)の4名(石田君、岡内君、高橋君、安澤さん)が島津周南市長を訪問しました。前期教養科目講師の平原先生(西京総研)がゼツティングくださったものです。約30分間の訪問でしたが、今後のまちづくりは実際に居住しているやる気のある市民が考えるべきであるという市長の考えをじかに聞くチャンスを得ました。ぜひ若い学生の意見を今後聞かせてほしいということで、学生の皆さんも積極的に街づくりへ参加してほしいと依頼を受けました。

第45回
中国地区高専体育大会開催
 2009年7月4日~5日



徳山、宇部、松江を会場に第45回中国地区高等専門学校体育大会が開催され、徳山会場では、バレーボール、卓球、硬式テニス、剣道の4種目の競技で熱戦が繰り広げられました。本校の選手は各競技で奮闘し、8月18日~28日の間、都城高専を主管校として九州・沖縄地区で行われた全国大会に、団体戦ではバレーボール、サッカー、個人戦では陸上競技をはじめ7種目26名の学生が出場しました。

全国高専
プログラミングコンテスト出場
 2009年10月17日~18日



全国高等専門学校第20回プログラミングコンテストが千葉県木更津市の、かささアカデミアホールで開催されました。今年の課題部門のテーマは「ゆとりを生み出すコンピュータ」で、競技部門は「何色? サツと見発見伝」という競技でした。徳山高専からは課題部門に「本並兵衛(ほんならべ)ーほんならおまかせー」という本棚を管理するシステム、競技部門に「電巻旋風脚さとも」というシステムが参加しました。健闘しましたが、課題部門は敢闘賞、競技部門が準決勝で敗退という結果でした。

留学生のふるさと展
 2009年7月11日



徳山高専で学ぶ4ヶ国6人の留学生とサテライト委員の学生・教職員が協力し、14時から約2時間、周南市市民交流センターで「留学生のふるさと展」を開催しました。周南地域の方々に留学生と留学生の母国のことをより深く理解していただき、国際交流を深めることを目的に始まったこの会も今年で6回目を迎えました。今年は、マレーシア、モンゴル、セネガル、ベトナムについて留学生とサテライト委員が工夫を凝らしたプレゼンテーションで紹介した後、留学生は母国紹介パネルの前で、質問に答えたり、手作りのふるさとのお菓子をふるまいました。参加者は楽しいひとときを過ごしました。

母校へ高城会(徳山高専同窓会)より
公用車贈呈
 2009年6月12日



6月12日に、高城会より贈られた公用車(エスティマハイブリッド)の贈呈式が行われました。この公用車は、5月1日に市内のホテルで開催された高城会30周年記念総会において、発足30周年の記念として母校へ贈呈することが決定され、高城会の高橋会長から記念キーが手渡されていたものです。平野校長は贈呈式で、「この貴重な贈り物は、高城会の皆様方が本校と本校で学ぶ後輩の学生たちに熱い期待をお寄せいただき、応援してください」という、誠にありがたい心意気の象徴であり、感謝の気持ちを持って本校の教育研究、学校運営等に最大限有効に活用させていただきます。」と挨拶しました。

周南ロボコン2009
「ロボット製作教室」開催
 2009年8月8日



本校テクノ・リフレッシュ教育センターにおいて、周南ロボコン2009「ロボット製作教室」を開催しました。周南ロボコンへの出場を目指す小学生31名が、本校学生の指導を受けながら初めてのはんだ付けなどを行い、夢中になってオリジナルロボットを製作しました。毎年恒例となった市民参加型ロボットコンテストも6回目を迎え、今年からは周南市との共催となり、10月31日に本校体育館で熱戦が繰り広げられました。

平成21年度
第1回校内見学会開催
 2009年7月18日



校内見学会(第1回)が7月に開催されました。県内外から中学生、保護者等合わせて約500名の来校者があり、大盛況となりました。各学科とも体験コーナーを設けるなど、それぞれの特色を生かした企画が行われ、校内のいたるところで歓声が響き、楽しんでもらうことができました。

第2回中国地区高専
テクノ・マーケット開催
 2009年6月30日~7月1日



鳥取市のとりどり文化会館において、第2回中国地区高専テクノ・マーケットが開催されました。これは、戦略的に「地域イノベーションの創出」を図る活動の一環として、徳山高専を世話校として中国地区8高専が合同で開催したものです。昨年度の広島とついで2回目の開催となった今回は、「地域イノベーション創出2009 in シーズ発表の他、約200枚の研究シーズポスターが展示され、産学官各界からの多くの参加者と交流を行いました。

高専ロボコン2009
中国地区大会開催
 2009年10月18日



全国高専ロボコン2009中国地区大会を、本校が主管校として、麒麟パレージ周南総合スポーツセンターで開催しました。地区8高専から各校2チーム、計16チームが参加して熱戦を繰り広げました。本校からは、戦国時代の大名家の争いをモチーフとしたAチーム「毛利君」が初戦敗退、徳山動物園の人気者マレーグマのツヨシ君をモチーフとしたBチーム「はちみつが好き」が絶妙なバランスとユニークな動きで愛嬌を振りまきましたが、2回戦敗退で惜しくもベスト4進出を逃しました。招待された小学生を含む1,200人の観覧者から惜しめない拍手が送られました。

ものづくり
教育プランフォーラム開催
 2009年9月18日



平成21年度「産学連携による実践型人材育成事業」複合技術導入による知識を知恵に変えるものづくり教育プランフォーラムが開催されました。専攻科1年生は6月から8月にかけて行った長期インターンシップの報告を行いました。ものづくりの現場で学んだことを口頭発表やポスターで報告しました。また、専攻科2年生は本事業による総合実験・演習の成果を発表しました。最後に講師によるパネルディスカッションが行われました。